

(別紙4(2))

事業所名 ハートヴィレッジ老松

目標達成計画

作成日: 平成 25年 11月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	23	自分の思いを表明できる利用者の実現しやすい希望が優先されている現状がある。	誕生月には、全利用者が思いを叶えられるようにする。	職員が日頃からご本人の思いを把握出来るように意識付けをする。 コミュニケーションがしっかりとれるように努力・工夫し、その方の担当職員が主になって、思いが叶えられるようにする。	4ヶ月
2	26	介護に関われる職員が限られてしまう利用者がある。	その利用者の介護に関われる職員を増やし、活気のある時間を過ごしていただく。	ミーティングやケア会議等で家族や職員がケアの工夫や提案等を話し合い、ケアプランに反映させていく。日常的な気づきは口頭や申し送りノートで情報共有する。各職員は情報を基にいろいろな関わり方をし、気づきは全職員が共有する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。